



中・四タイムス

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12-301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

ホームページ <http://bsij-ts.com/>

E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp



米子市公会堂 (写真提供: 米子市公会堂)

目 次

支部長あいさつ	1
平成 26 年度中国四国支部定時総会の開催について	2
新任役員あいさつ、お知らせ	4
ご報告	5
平成 27・28 年度中国四国支部役員公募	8
平成 26 年度「建築コスト管理士」・「建築積算士」試験案内	10
「建築数量積算基準」講習会のご案内	11
PCM シリーズ書籍のご案内	12
講習会開催予定、編集後記	14
広告協賛	16

表紙説明

米子市公会堂

鳥取県米子市の中心部に位置する米子市公会堂は、「総合文化の象徴、産業都市の殿堂」として 1958 年（昭和 33 年）に開館。以来長きに渡り、市民文化の中心施設としての役割を果たしてきている。

建設にあたっては、市民の「1 円募金運動」が活発に展開され、およそ 1,670 万円が寄付された。まさに市民の手によるホールである。

設計は、近代日本を代表する建築家である村野藤吾（1891～1984）によるもので、氏が設計前年に訪れた南米のキリスト教会堂とグランドピアノがモチーフにされている。機能性、合理性重視のモダニズム建築の面と、屋根や側壁に見られる緩やかなカーブのつながりなどのモダニズム建築とは一線を画した面が同居する、氏独自の作風が見られるつくりとなっている。外装は赤褐色のタイルだが、これは山陰地方特産の石州瓦をタイル型に成型したものを使用しており、建物の特徴のひとつとなっている。

その後、2009 年に行なわれた耐震診断の結果、大地震で倒壊する危険性があると診断されたが、市は存続を決定。大規模な耐震改修工事を実施し、この春のリニューアルオープンを迎えた。この度の工事は、村野藤吾の意匠を極力変えない補強及び劣化改修となっており、市民に愛される公会堂の姿を残すこととなった。

なお、米子市公会堂は「日本の公共建築百選」に認定されている。

中・四タイムス第47号 編集：広報委員会

委員長 瀬尾 淳二

委員 横山 静司

発行 公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301

印刷 喜勝印刷株式会社

■ 支部長あいさつ



今年度の支部活動方針

中国四国支部長 栗 栖 繁

昨年4月支部長を拝命して、瞬く間に一年が過ぎました。この間、懸案であったペリカン大作戦として徳島、香川、鳥取の各県を訪問しました。各県では、官庁や建築関係の団体を中心に訪問し、最近の数量公開や不調不落の状況、積算の重要性などについて意見交換することができ、有意義な機会となりました。各県部会の方には、大変お世話になりました。

地域により会員数や業界動向など実情は違うものの、積算技術力の低下や若手不足など、ほぼ同じ悩みを持っており、ある意味で親近感を抱くことができました。また、官庁や建築団体が、それぞれの地域の中で繋がり、同時にそれが中国四国地方全体に広がっていると強い印象を受けました。

積算協会は一昨年に公益社団法人化し、社会貢献が一層必要となっていますが、今後も、こうした各地域でのつながりを十分生かし、各団体、業界、会員、賛助会員の方々と連携して、協会としての責務を果たしていきたいと思っております。

また、最近の支部活動として特筆すべきことは、「建築と積算」春号で、我が支部から多くの寄稿が載せられ、その活動を全国の会員に紹介することができたことです。例えば「積算資格の普及と国際化・・・」、「建築積算士補を取得して」、「講師交流会」、「現場見学会」、「支部長シリーズ」として、役員や会員が寄稿していますし、会誌の編集そのものにも支部関係役員が関わっています。

その他、先日東京で開催されたシンポジウムへの講師、パネラーとしての出席、大学ホームページへの建築積算士4名合格の掲載、また、会員からは支部報「中・四タイムス」で、各県部会や会員自身の近況報告などの寄稿を頂いております。

こうして支部活動の成果や会員個人の思いを、会誌等を通して目に見える形で会員相互が確認することも大変重要だと思っており、同時に支部長として、嬉しく、誇りを感じているところです。

最後に、最近は会員減少や財務状況の見通しなどの課題への対策が必要となっていますが、直接的な会員増強活動は重要ですが、それらとともに、①建築積算士の役割や協会活動の社会へのアピール、②会員のメリットとなる技術講習会の実施、③入札資格審査での積算士の位置づけなど、より長期的な視点による協会や積算士の存在感を高める地道な取組みも不可欠です。

どうか今年度も、役員、会員が一丸となってこうした諸課題に取り組んでいく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

株式会社 広島建築住宅センター

平成 26 年度 中国四国支部定時総会開催

- 日 時 平成 26 年 4 月 18 日 (金) 15 時 30 分～16 時 30 分
□ 会 場 メルパルク HIROSHIMA 5 階「桜」 広島市中区基町 6-36
□ 出席者 211 名 (出席会員数 48 名 委任状出席数 163 名)

平成 26 年度 (公社) 日本建築積算協会中国四国支部定時総会が、本部より生島宣幸理事の出席のもと開催されました。司会の横段副支部長より総会開会挨拶に続いて総会成立宣言、支部会員総数 316 名、出席会員数 48 名、委任状による出席数 163 名で定款第 20 条により、正会員の過半数の出席があり成立するとの報告がありました。その後、栗栖支部長による挨拶、続いて生島宣幸理事による挨拶があり、支部規程により議長に栗栖支部長が選出され、議事の審議が行われました。

議事録署名人の選出一定款第 21 条により、黒田清治氏、森川洋至氏を選出
議案審議

第 1 号議案 平成 25 年度事業報告承認の件

大津副支部長より報告があり、審議の結果異議なしで承認された。

第 2 号議案 平成 25 年度収支決算及び監査報告承認の件

岡田総務財務委員長より決算報告、菅会計監査、斉藤会計監査より監査報告があり、審議の結果異議なしで承認された。

第 3 号議案 平成 26 年度支部役員補選 (案) に関する件

大津副支部長より説明があり、審議の結果異議なしで承認された。

[新任役員] 熊本秀則氏 (香川県)

[退任役員] 北原富幸氏 (広島県)

報告事項

平成 26 年度事業計画に関する件

平成 26 年度収支予算に関する件

大津副支部長より報告があった。

感謝状贈呈

栗栖支部長より退任役員へ感謝状・記念品を贈呈。

閉会の辞

議案の全てが承認され、議長は退席。司会者より閉会の辞が述べられた。

※詳細は別添総会資料をご覧ください



総会の様子



栗栖支部長

総会終了後、国土交通省中国地方整備局営繕部整備課長の田中正晴氏による「木造計画・設計基準について」の講演会が16時45分から17時45分まで開催されました。(詳細は『ご報告』ページP. 5をご覧ください)

その後、懇親会では多数のご来賓のご臨席を賜り、また、会員および賛助会員各社に多数ご出席いただきました。おかげをもちまして、盛会のうちに終えることができました。ご多忙中、ご出席くださいました皆様へ改めてお礼申し上げます。

[ご来賓のご紹介](※所属、肩書は開催当時)

国土交通省 中国地方整備局 営繕部長 大町 徹 様

国土交通省 中国地方整備局 営繕品質管理官 畑見 桂生 様

広島県 土木局 建築課長 猪野 宏正 様

広島県 土木局 営繕課長 宮地 正人 様

広島市 都市整備局 営繕部長 新上 敏彦 様

(公社) 広島県建築士会 会長 錦織 亮雄 様

(一社) 広島県設備設計事務所協会 理事 吉川 隆三 様

(一社) 日本建築構造技術者協会 中国支部 支部長 松島 日出雄 様

(公社) 日本建築家協会 中国支部 副支部長 大旗 健 様

(一社) 日本建築協会 中国支部 幹事 中田 三矢郎 様

(公財) 建築技術教育普及センター 中国四国支部 事務局長 林 康文 様

(一財) 経済調査会 中国支部 次長 玉井 佳夫 様

(一財) 建設物価調査会 中国支部 支部次長 康広 誠己 様



■ 新任あいさつ



香川県部会委員 熊 本 秀 則

この度、支部役員を拝命しました熊本秀則と申します。積算協会の業務について、あまり知識のない者がいきなり支部役員を拝命し、少々戸惑いはございます。

これからは諸先輩方のご指導をいただきながら微力ではございますが、協会並びに各会員の皆様のお役に立てるよう頑張ってまいります。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

株式会社 熊本工務店

お知らせ

建築積算士更新講習が 全面的に e-ラーニング方式となります

平成 26 年度より、建築積算士更新講習は e-ラーニングへと移行します。

昨年度までは、遠隔地の方々の利便性を考え、会場講習とともに e-ラーニング方式を用意していましたが、徐々に e-ラーニングの人气が上がり、昨年度は参加者が全体の 5 割を超える状況となりました。世界の教育界においても Web を活用した教育が次々と脚光を浴び、“誰でも・いつでも教育が受けられる” 便利な学習方法として急速に広がっています。

受講方法

1. e-ラーニング受講

(パソコンやスマートフォンあるいはタブレットを利用して)

2. DVD 視聴受講

(インターネットを利用する環境にない方には、DVD (電子記憶媒体) を送付し、テレビと DVD レコーダーにより視聴していただけます)

3. どちらの手段もない

(受講する手段を別に提供いたします)

人材育成委員 山影 久尚

「(仮称)イオンモール岡山新築工事」現場見学会

岡山県部会委員長 中桐 慎治

□ 日 時 平成 26 年 4 月 22 日 (火) 14:00 ~ 16:00

□ 参 加 者 27 名

【工事概要】

□ 工 事 場 所 岡山市北区下石井1丁目2番104他

□ 施 工 者 株式会社 大本組

□ 工 期 平成 24 年 11 月 1 日 ~ 平成 26 年 11 月初旬

□ 構造・規模 S造 地下 2 階 地上 8 階建

□ 用 途 物品販売業を営む店舗

□ 敷 地 面 積 45,496 m²

□ 建 築 面 積 33,699 m²

□ 延 床 面 積 249,450 m²

□ 駐 車 台 数 約 2,500 台

□ 店 舗 数 約 350 店舗



【現場見学】

平成 26 年 4 月 22 日 (火) に「(仮称) イオンモール岡山新築工事」の現場見学会を開催いたしました。

岡山駅からのアクセスも非常に良い市内中心部に位置し、西日本でも最大級のショッピングモールで、着工時から注目度の高い建築現場です。定員をはるかに超える応募をいただき、最終的には 27 名の参加者をお迎えし見学会を開催いたしました。

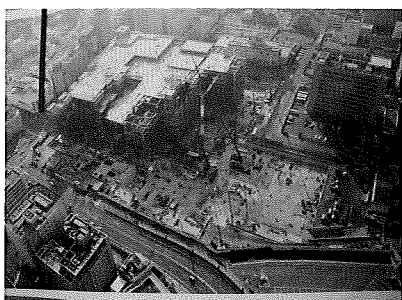
最初に大本組の牧田工事所長から、概要の説明を事務所で受けた上で、徒歩約 10 分の移動で現場に移りました。現場に近づく足場も取れた部分から完成した外壁が顔を覗かせ、工事概要にもあるように大規模な現場であることを改めて感じ取ることができました。

見学は全体的に拝見するには規模的に難しく、要所となる箇所を順序よく案内いただきました。仕上がりが進んでいる箇所、そして躯体の状態ではあるものの大きなショッピングモールならではの空間を見学させていただきました。何度も足を運ぶであろう完成後にオープンした姿を想像しながら、これほどの規模の工事の特徴を理解するには本当に貴重な現場見学会であり、現場の皆さんの作業状況や全体的に整理整頓の行き届いた状況など、工事現場の安全に対する重要な取り組みも感じ取ることができました。

最後に事務所にて質疑応答の時間をいただきました。数多くあった質疑の中で「工期は間に合いますか?」という質問があり「間に合います!間に合わせます!」と所長の力強いお言葉がありました。このような質疑が出るのも、規模や内容を目の当たりにし自然に出た言葉かと思います。完成まで無事故にて無事完成されることを祈念致します。

以上のように、現在では仕上工程と躯体工事が同時に進行している時期で、作業員も毎日 1,000 人を超え大変な時期に、当協会にご理解とご協力をいただきました(株)大本組の皆様には厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

有限会社 中桐建築設計事務所



「株式会社松岡製作所」 工場見学会

会員委員長 網代木 学

平成 26 年 2 月 4 日 (火)、支部賛助会員でもある松岡製作所様のご協力により、ステンレス製キッチン製造過程の工場見学会と加工技術の勉強会を、2 時間にわたり参加者 11 名にて開催しました。

まず、隣接する住宅展示場 ecos 様、そして三井ホーム様のご協力により松岡製作所の製品が採用されているモデルハウスを見学しました。フルオーダーのステンレスキッチン、そして居間や主寝室に備わる造作家具は松岡製作所で制作されたものです。全館空調で快適な環境に保たれた室内、そして使いやすさとデザイン性を併せ持ったキッチン、加えて家具が作り出す格調高い雰囲気にも包まれ、参加者は皆自分の理想の家を想像しているようでした。



つづいて、工場に場所を移し 2 班に分かれてショールーム見学、工場見学、そして加工技術体験を行いました。ショールームでは、松岡製作所の歴史、市場動向、オーダーキッチンに設定されるステンレス板厚、端部曲げ加工、表面処理、さまざまなオプションの組合せで施主の要望を実現する技術について説明をいただきました。工場見学では、作業工程順に整理された材料置き場、プログラム化された切断・折り曲げ加工機械、そして職人技である溶接、磨き工程を見学しました。大きいものでは人の身長を超えるステンレスのワークトップを折り曲げる際は 4 人がかりの作業となりますが、見事なチームワークを拝見して社員の皆様の本当に良い製品を届けたいという志の高さを感じました。

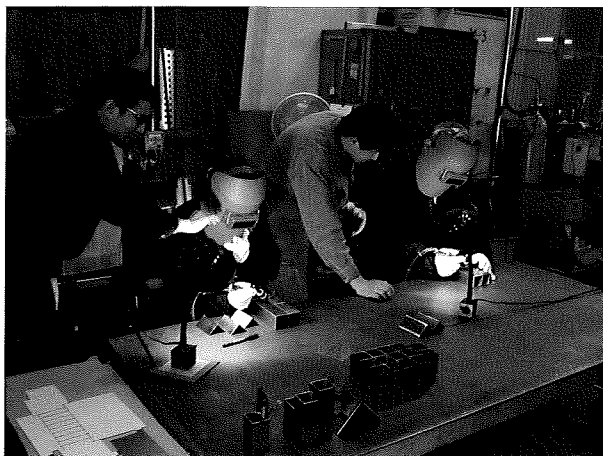
加工技術体験では、筆立ての底板を溶接する課題を参加者全員に与えられました。溶接について技術説明を受けた後、参加者は皆緊張の面持ちで溶接面をかぶり、溶接棒の先に神経を集中させていました。筆立ては記念品として配られました。参加者は自分の溶接跡と職人の溶接跡を見比べ、改めて溶接の難しさと松岡製作所の職人技によるクオリティの高さを肌で感じました。

参加者の皆様もこの工場見学によって、ステンレス等の板金・金物への興味や認識が少し高くなったのではないのでしょうか。

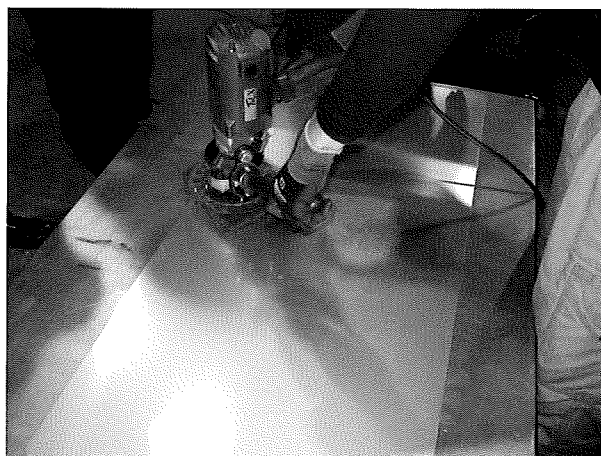
会員委員会ではこれからも、建築積算業務従事者の見識を高めるお手伝いの一環として、実際の施工現場見学と併せて建築に関係する様々な専門分野のプロの話や、生産過程を見学させていただく機会を設けていきます。

最後になりましたが、松岡製作所様には、作業のご迷惑になるにもかかわらず工場内を見学させていただきました。貴重な時間を費やし加工技術体験の準備およびご説明をありがとうございました。

株式会社 ハジメ積算コンサルタント



工場内での溶接体験



研磨技術

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部 平成 27・28 年度役員公募

当支部役員の改選を行います。

つきましては公募いたしますので下記により立候補してください。

なお、現役員の方で選任委員会によって選出される場合、立候補は不要です。

1. 応募資格 ①支部に所属する正会員で、3名以上の正会員の推薦が必要
 ②年齢・性別不問
 ③熱意をもって支部活動ができる方
2. 活動内容 ①役員会・委員会（月1回程度・約2時間）
 ②支部運営（会員集会・講習会・研修会等）
 ③「建築積算士」、「建築コスト管理士」活用促進及び「試験」、「更新講習」支援
3. 任 期 平成 27 年度支部定時総会にて承認後 2 年間
4. 報 酬 なし（但し、交通費は支部規定による）
5. 応募方法 「支部役員立候補届」に必要事項をご記入の上、中国四国支部へご郵送ください。
 ※推薦者の署名・捺印が必要です。

送り先

 〒 730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301
 （公社）日本建築積算協会 中国四国支部
6. 締 切 平成 26 年 9 月 30 日（消印有効）
7. 選任方法 支部役員選任細則による

平成26年 月 日

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
支部役員立候補届

ふりがな 氏 名	印	会員番号	
		生年月日	昭和 年 月 日
住 所	〒	TEL	— —
		FAX	— —
勤 務 先 所属部・課 役職		[業種] 積算事務所 設計事務所 建設業 官公庁 その他()	
勤務先住所	〒	TEL	— —
		FAX	— —
立候補にあたって			

推 薦 者	印	会員番号	
		住 所	
	印	会員番号	
		住 所	
	印	会員番号	
		住 所	

平成 26 年度「建築コスト管理士」試験案内

「建築コスト管理士」とは、企画・構想から維持・保全、廃棄にいたる建築のライフサイクル全般にわたって、コストマネジメント業務に関する高度な専門知識及び技術を有する専門家です。

英国王立チャータード・サバイヤーズ協会(RICS)会員にダイレクトエントリーし、国際的に活躍している「Chartered Quantity Surveyor (QS)」称号取得が可能な資格です。

なお、建築コスト管理士資格登録には、当協会個人正会員であることが条件となります。

(平成 26 年 4 月 1 日現在登録者数 1,135 名)

受験資格：試験は、次のいずれかに該当する方であれば、受験することができます。

- (1) 建築積算士を取得後、更新登録を 1 回以上行い、かつ建築関連業務を 10 年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務に 2 年以上の実務経験を有する方。
- (2) 建築関連業務を 10 年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務を 5 年以上の経験を有し、かつ受験年齢が試験当日で 32 歳以上の方。

受験申込：申し込み方法は、当協会ホームページに掲載する申込フォームにてお申し込みください。

申込期間：平成 26 年 6 月 2 日(月)から 9 月 5 日(金)まで ※受験料払込日は、この期間以外は受け付けません。

受験手数料：29,160 円(消費税込)

受験資格審査：受験者が申込フォームに記入した「建築関連業務」「コスト関連業務」「責任ある業務」についての実務経験に基づき審査します。

試験地：札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄(全国 11 都市 11 会場)

広島会場：広島インテス 広島市中区橋本町 10-10

試験日時：平成 26 年 10 月 26 日(日) 学科試験 12:50～15:20(2 時間 30 分)

短文記述試験 15:40～17:40(2 時間)

平成 26 年度「建築積算士」試験案内

「建築積算士」とは、建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付随する業務に関し、高度な専門知識及び技術を有する専門家です。

(平成 26 年 4 月 1 日現在登録者数 11,960 名)

【一次試験】(基本知識に関する問題)

受験資格：平成 26 年 4 月 1 日現在、満 17 歳以上(1997 年(平成 9 年)3 月 31 日以前に生まれた方)であれば、学生、社会人すべて受験できます。

受験申込：申し込み方法は、当協会ホームページに掲載する申込フォームにてお申し込みください。

申込期間：平成 26 年 6 月 2 日(月)から 8 月 29 日(金)まで※受験料払込日は、この期間以外は受け付けません。

受験手数料：27,000 円(消費税込)

試験地：札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄(全国 11 都市 11 会場)

広島会場：広島インテス 広島市中区橋本町 10-10

試験日時：平成 26 年 10 月 26 日(日) / 12:50～15:50(3 時間)

【二次試験】(実務知識に関する問題)

受験資格：今年度一次試験に合格した方及び一次試験を免除された方となります。

※一次試験免除対象者：次のいずれかに該当する方は、一次試験が免除されます。

- a. 当協会が認定する建築コスト管理士、建築積算士補(資格を証明できる書類)
- b. 建築士法による一級建築士、二級建築士及び木造建築士(免許証等の写し)
- c. 建設業法による一級及び二級建築施工管理技士(合格証明書等の写し)
- d. 当協会が実施する積算学校卒業生(卒業した積算学校事務局発行の証明書又は卒業証)
- e. 平成 24・25 年度の一次試験合格者(二次試験受験票(正)又はその写し)

受験申込：申し込み方法は、当協会ホームページに掲載する申込フォームにてお申し込みください。

申込期間：平成 26 年 10 月 1 日(水)～12 月 5 日(金)まで※受験料払込日は、この期間以外は受け付けません。

受験手数料：27,000 円(消費税込)(今年度一次試験合格者は不要)

試験地：札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・福岡・鹿児島・沖縄(全国 11 都市 11 会場)

広島会場：広島 YMCA 国際文化センター 広島市中区八丁堀 7-11

試験日時：平成 27 年 1 月 25 日(日) / 10:00～17:00(実技試験 4 時間 30 分、短文記述試験 1 時間)

建築積算実務者のための

積算レベル

★★☆(中級)

「建築数量積算基準」講習会のご案内

■積算協会、建築士会、建築CPD情報提供制度の認定プログラム・・・CPD単位

5単位

後援 国土交通省

主催 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

協賛 (公社)高知県建築士会 (一社)高知県建築士事務所協会 (一社)高知県建設業協会

(予定) (一社)岡山県建築士会 (一社)岡山県建築士事務所協会 (一社)岡山県建設業協会

建築数量積算基準は、建築積算における工事価格を作成する上で基本となる数量を算出するための計測・計算方法を定めたもので、積算業務に携わる者にとって最も重要なものです。

今回の改訂までに、「建築数量積算基準・同解説」平成15年版では「屋外施設等」、「改修」、「発生材処理」を加え、平成18年版では躯体編のラーメン構造と壁式構造の数量算出に関する規定について集約化が図られました。平成23年度版は、建築工事標準仕様書JASS 5鉄筋コンクリート工事(日本建築学会)の改定に伴い、整合性を図るため第4編躯体の解説に関わる見直し、参考資料の内「鉄筋の定着、重ね継手の長さ及び鉄筋径の倍数表」や「鉄筋の投影定着長さ」などを見直し、また解説部分の表現の見直し、図表等の修正が行われています。

この「建築数量積算基準」は内容を変えずに公共工事全般に活用できる基準として、「公共建築数量積算基準」としてまとめられ、「官庁営繕関係基準類の統一化に関する関係省庁連絡会議」において、府省庁の統一基準として決定されています。

ぜひこの機会に、公共工事はもちろんのこと民間工事の積算業務に携わる方々が受講され、積算業務の効率化及び積算上の重複・脱漏を避けるための計測・計算の積算方法を実務に活用くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 開催地/開催日/会場/定員

開催地	開催日	会場	定員
高 知	平成26年9月19日(金)	ポリテクセンター高知 高知市棧橋通4丁目15-68	40人
岡 山	平成26年10月15日(水)	岡山生涯学習センター 岡山市北区伊島3丁目1-1	40人

2. 時間割 10:00~16:00 (12:00~13:00休憩)

3. 講師 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部 専任講師

4. テキスト 「建築数量積算基準・同解説」平成23年版 4,320円(税込)
編集: (財)建築コスト管理システム研究所(発行共) (公社)日本建築積算協会

5. 受講料

区 分	受講料+テキスト代	テキスト持参の方
積算協会会員	9,320円	5,000円
建築積算士・協賛団体会員・官公庁	10,320円	6,000円
一般	11,320円	7,000円

6. 申込方法 支部HPから申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上FAXまたはメールにてお申込みください。

受講料は郵便振替でご送金ください。受講日の3日前までにはお振込ください。

受講番号を記してご返送いたしますので当日ご持参ください。

7. 問合せ先 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12砂原ビル301号

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

★★★★詳しくは支部HPをご覧ください★★★

お待たせしました… PCMシリーズ新刊のご案内

会員に
割引販売中

積算協会のPCMシリーズⅥ『建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算』が、平成25年11月中旬に発刊されました。技術委員会(現PCM委員会)において平成22年度から進めていた、概算手法の体系化に関する研究結果を書籍としてまとめたものです。

従来の概算技法書とは大きく異なり、建築プロジェクトの企画構想段階から設計各段階におけるコストマネジメントと、コストコントロールに適用する建築および設備の概算手法を、理論的にまた体系的に解説したものです。『建築コスト管理士ガイドブック』の続編となる内容であり、コスト

技術者・設備技術者はもとより、プロジェクトの発注者や設計者あるいはコンストラクションマネジャーにとって役に立つ内容となっています。コストマネジメントに関わる皆様は、ぜひ一冊手に取ってご覧下さい。

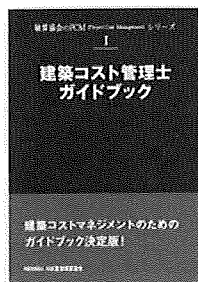
●会員向け割引価格等別掲購入申込書をご参照下さい。

〈本件に対するお問い合わせ先〉

公益社団法人日本建築積算協会
〒105-0014
東京都港区芝 3-16-12 サンライズ三田ビル
事務局(担当 塚原)
TEL: 03-3453-9591 FAX: 03-3453-9597
Mail: hp@bsij.or.jp
URL: http://www.bsij.or.jp

積算協会のPCMシリーズⅠ

建築コスト管理士ガイドブック



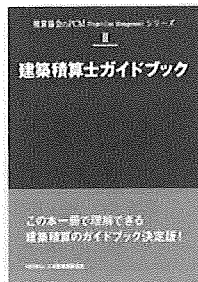
建築コストマネジメント全般について、関連氏氏機・技術も含めて解説を加えた実用書です。最上位資格である建築コスト管理士試験は、こちらから出題されます。

Contents

1. 建築コスト管理の概要
2. 建築産業とコスト管理
3. 建築生産プロセスとコスト管理
4. コスト管理の知識理論・技術手法
5. 建築コスト管理の事例

積算協会のPCMシリーズⅡ

建築積算士ガイドブック



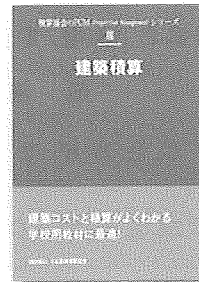
数量算出からコスト算定まで、建築積算全般について基礎から応用までを解説した実用書です。建築積算士試験は、こちらから出題されます。

Contents

1. 建築積算とは
2. 建設産業について
3. 工事の発注・契約
4. 設計図書
5. 工事費の構成
6. 建築積算実務の実際
7. 建築数量積算基準
8. 内訳書標準書式
9. 市場価格
10. チェックおよびデータ分析
11. 建築積算と施工技術
12. LCC (ライフサイクルコスト)
13. VE (バリューエンジニアリング)
14. 改修工事
15. 環境とコスト

積算協会のPCMシリーズⅢ

建築積算



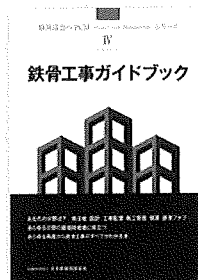
建築積算士補受験資格を得られる、「認定校」における建築積算講座」用のテキストです。積算入門書としても最適です。建築積算士補試験は、こちらから出題されます。

Contents

1. 建築積算とは
2. 建築生産プロセスの概要と建築積算
3. 入札とは
4. 積算業務の概要
5. 設計図書とは
6. 工事費の構成
7. 建築コストにおける数量と単価
8. 内訳書とは
9. 建築数量積算基準
10. から 16. 数量の計測・計算
17. 仮設工事の積算
18. 設備工事の積算
19. 建築積算の応用分野 (LCC・VE・概算)

積算協会のPCMシリーズⅣ

鉄骨工事ガイドブック



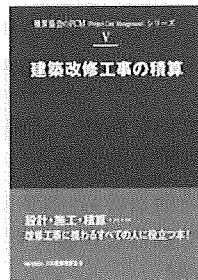
鉄骨工事について、設計・鋼材・工場製作・現場建方・コストまで幅広く解説した実用書です。現代建築に不可欠の鉄骨工事についての知識は、あらゆる分野の建築技術者に必須のものとなっています。

Contents

1. 鋼構造の概要
2. 鋼構造の設計
3. 鋼材
4. 溶接
5. 工事施工
6. 建方
7. 床工事
8. 耐火被覆
9. 内訳明細項目
10. 数量積算
11. 鉄骨工事のコスト

積算協会のPCMシリーズⅤ

建築改修工事の積算



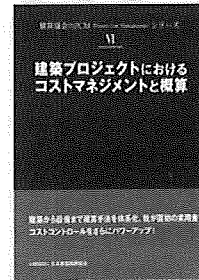
改修工事の内容と施工から積算までを、実例を交えて分かりやすく解説した実用書です。

Contents

1. 建築改修工事積算の概要
2. 仮設工事
3. 防水改修工事
4. 外壁改修工事
5. 建具改修工事
6. 内装改修工事
7. 塗装改修工事
8. 耐震改修工事
9. 環境配慮改修工事
10. 設備関連改修工事
11. 寒冷期における改修工事

積算協会のPCMシリーズⅥ

建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算



建築プロジェクトの企画構想段階から設計各段階におけるコストマネジメントと、コストコントロールに適用する建築および設備の概算手法を、理論的にまた体系的に解説した実用書です。

Contents

1. コストマネジメントと概要
2. 概算手法
3. 建築工事の概算
4. 設備工事の概算

FAX : 082-221-9794

公益社団法人日本建築積算協会書籍
購入申込用紙

※注文冊数欄に冊数、下記書籍購入申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込ください。

No.	シリーズ または 出版社	書 名	注文 冊数	販売価格	数量割引価格		資格割引価格／冊		資格＋数量割引	
				定価(税込) ／冊	冊数基準	販売価格 ／冊	有資格者	会員	冊数基準	販売価格 ／冊
1	PCM. I	建築コスト管理士ガイドブック		5,040	両ガイドブック をセットで購入 した場合、ある いは片方を5 冊以上購入し た場合	4,730	4,730	4,530	両ガイドブック をセットで購入 した場合、ある いは片方を5 冊以上購入し た場合	4,220
2	PCM. II	建築積算士ガイドブック		4,940		4,630	4,630	4,420		4,110
3	PCM. III	建築積算(別冊共)		2,060	20冊以上	1,850	2,060	2,060	20冊以上	1,850
					50冊以上	1,650			50冊以上	1,650
4	PCM. IV	鉄骨工事ガイドブック		3,910	5冊以上	3,600	3,600	3,390	5冊以上	3,190
5	PCM. V	建築改修工事の積算		4,940	5冊以上	4,630	4,630	4,420	5冊以上	4,110
6	PCM. VI	建築プロジェクトにおけるコス トマネジメントと概算		3,910	5冊以上	3,600	3,600	3,390	5冊以上	3,190
7	大成出版	建築数量積算基準・同解説 (23年版)		4,320						
8	大成出版	建築工事内訳書標準書式・同 解説(25年版)		4,970						
9	積算協会	建築積算士更新講習テキスト		2,570	—	2,570	2,160	2,160	—	2,160
10	積算協会	会誌「建築と積算」(季刊)		1,300	—	1,230	1,230	—	—	—
※	その他									

●送料：中国四国地域は一律400円

ご注文された書籍と共にご請求書を同封します。(ご請求金額は別紙送料を合算した金額となります)

書籍購入申込書：上記の冊数を注文します。

ご注文者名(ご請求先)	法人	法人名		
		担当者名		担当部署
	個人			
ご注文者種別 (右の□にシ点を付けてください。) 資格割引適用の場合は右記必須です。	☐ 会員(個人・第1種賛助)	登録番号		
	☐ 建築コスト管理士	登録番号		
	☐ 建築積算士	登録番号		
	☐ 建築積算士補	登録番号		
	☐ 一般			
書籍送付先	〒			TEL:
				FAX:

※お届けには通常一週間前後かかりますので、お急ぎの場合は空欄に明記してください。

講習会開催予定

後援 国土交通省

主催 (公社) 日本建築積算協会 中国四国支部

講習会名	会場	開催日	定員
建築技術者のための 「鉄骨工事の積算」講習会	広島市内の会場	平成26年10月 10:00~16:00	30名

鉄骨工事はファブリケーターの分担範囲以外に、デッキプレート、耐火被覆、建方工事、建方機械といった多くの業種で構成されています。こうした業種と発注パッケージとを適切に分類・対応させるのが、適正コスト把握の秘訣です。

つまり、請負範囲の金額的ウエイトの大きいファブリケーターのコストだけでなく、他の業種にも発注パッケージを対応させる行き届いた配慮が不可欠です。

鉄骨工事コストの的確な把握の必要性がますます強まってきている今日、当協会では平成25年5月に『鉄骨工事ガイドブック』を発刊しました。この度、鉄骨工事に関する幅広い知識を深めていただけるよう『鉄骨工事ガイドブック』を教本に、鉄骨工事の体系的な学習および数量積算の実践を交えた講習会を企画いたしました。実務能力を身につけるうえで役立つことはもちろんのこと、設計やコストマネジメント、さらには施工の分野で、鋼構造に堪能な技術者に育つためのひとつのステップとして当講習会をご案内いたします。

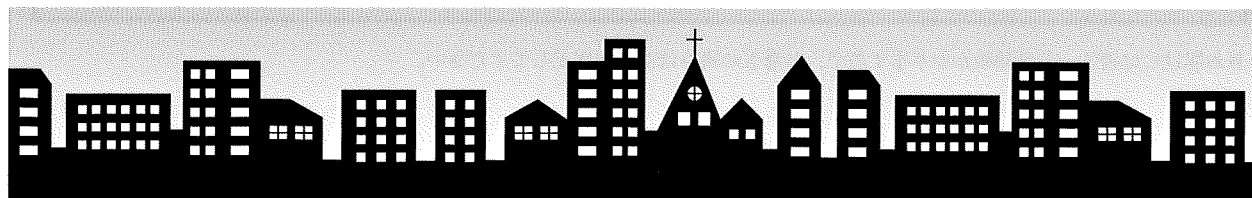
講習会名	会場	開催日	定員
建築技術者のための 「改修工事の積算」講習会	広島市内の会場	平成26年11月 10:00~16:00	50名

高度経済成長期に大量の建築物が生産されましたが、今日の社会経済情勢においては、これを維持管理しつつ、機能を向上させるための改修やリニューアルを行い、有効活用することが、省資源化を図り環境に配慮した良質な社会資本を確保する上でますます重要になってきました。

平成15年版には、建築数量積算基準も「屋外施設等」「改修」および「発生材処理」に関する基準を新たに追加・制定し刊行されました。

当協会では、建築数量積算基準に記載のない事項等を含めて補足し、改修工事の「積算の考え方」や「工法」などを明確にし、建設会社、設計事務所、積算事務所、メンテナンス会社などに属する建築改修工事に携わっている方々のみならず、発注者側の視点も含めて作成された「建築改修工事の積算」第2版を発刊しております。本講習会は「建築改修工事の積算」第2版をテキストに用い、価格算出に必要な施工細目や、設備関連事項や、仮設工事、耐震工事、寒冷期における改修工事の留意点を解説いたします。

今後の業務にお役立ていただきますようご案内申し上げます。



講習会名	会場	開催日	定員
建築技術者のための 「概算手法」講習会	広島市内の会場	平成26年12月 10:00~16:00	30名

概算は、従来から、建築生産過程のさまざまな段階でおこなわれてきておりますが、建築プロジェクトの成功を図るには、建築生産過程の上流での概算が重要となっています。

建築生産過程での上流での概算は、発注者の意思決定に直結するものであり、発注者のコストマネジメントに役立たなければなりません。

しかしこれまでは、建築生産過程の上流での概算は、あまり研究が進んでいませんでした。設計者もその必要性を充分認識していても具体的な手法等の検討はおざなりにされていたといえましょう。

当協会では、建築生産過程の上流での概算に焦点をあて、発注者と設計者のコストマネジメントに役立つ内容で、「建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算」を発行しました。

本講習会では、「建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算」をテキストに用い概算手法を解説します。ぜひ、この機会をご活用いただき、建築生産過程の上流での建築工事の概算を理解し、技術を身につけていただきますようご案内申し上げます。

- ◆各講習会は、以下のCPD認定プログラムに申請予定です
 (公社)日本建築積算協会
 (公社)日本建築士会連合会(各県建築士会)
 (公財)建築技術教育普及センター・・・CPD情報提供制度

ご案内の準備が整い次第支部HPに掲載いたします！！

【問合せ先】

(公社)日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12砂原ビル301号

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

編集後記

平成26年度が新たにスタートを切りました。支部長が挨拶されたように、大学等で積算士教育の充実を図り、すそ野を拡大する活動に加え、賛助会員様の専門工事業界の見学会を通じて製作物の理解を深める活動等も行われ、当支部においても多方面の活動が実践され成果を上げてきています。

この広報誌についても、初心者からベテランまでの会員皆様とさまざまな業界をつなぐ広範囲の意見交換の場として、より知りたいことを深める情報提供の場として充実を図っていききたいと思います。

今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

(広報委員 横山 静司)



株式会社 石崎硝子店

代表取締役 石崎 幸弘

〒730-0052 広島市中区千田町3丁目14-13
TEL(082)243-4331(代) FAX(082)244-7329

E-mail: info@ishizaki-garasuten.co.jp
ホームページ <http://www.ishizaki-garasuten.co.jp>

<http://www.kyoei.co.jp/fks>

発売から30年! 進化し続ける積算システム!

FKS **COMPASS**

協栄産業株式会社

建築積算・見積業務をトータルでサポートします!

ソリューション第二事業部 営業部 大阪市福島区福島3-14-24

TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810

建設資材の総合商社
光和物産株式会社

広島支店 / 広島市西区大芝2丁目10番23号
〒733-0001 TEL(082)230-1855(代) FAX(082)230-1866



文化シャッター

文化シャッター株式会社



スパイラルダクト
製造販売・施工

株式会社メンテックワールド

〒739-0146 東広島市八本松飯田二丁目2番1号
TEL 082-436-4800 FAX 082-497-4200

技術と信用

大本組
OHMOTO

<http://www.ohmoto.co.jp/>

建築積算を基盤にコスト面から
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー

(公社)日本建築積算協会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)日本建築積算事務所協会 会員



株式会社 岡田積算建築設計

業務内容: 建築積算・建築コスト管理
プロジェクトマネージメント
建築設計・工事監理
〒730-0047 広島市中区平野町11-12
TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
URL: <http://www.okada-sekisan.co.jp/>
okada building survey & architectural office

人と建築の交わりを求めて……



大旗連合建築設計株式会社

代表取締役 大旗 祥

OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS
730-0051 広島市中区大手町3丁目3番27号
tel: 082-244-3734 fax: 082-244-2642



(公社)日本建築積算協会 会員 (一社)日本建築積算事務所協会 会員

有限会社 久保田建築積算事務所

業務内容: 建築積算・建築コスト管理

〒730-0012
広島市中区上八丁堀7番5号ビロティヒロシマビル
TEL(082) 511-9355 FAX(082) 511-9357

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

豊かな街づくりに貢献する

株式会社 砂原組



〒730-0047 広島市中区平野町1番16
TEL(082)243-7421 FAX(082)243-7420
URL <http://www.sunahara.co.jp>

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒730-0015 広島市中区橋本町10-10 tel: 082-212-0111



[協賛会社]

暑中お見舞い申し上げます 2014 年

(順不同)



株式会社 ペントハウス積算
建築積算・コストコンサルティング

代表取締役社長 椿 野 隆 則

〒732-0056 広島市東区上大須賀町1-23
TEL (082) 506-0570 FAX (082) 264-7722



有限会社 中桐建築設計事務所

代表取締役 中 桐 慎 治

〒710-0261 岡山県倉敷市船穂町船穂 1444-1
電話 086-552-4141 FAX086-552-4143

(公社)日本建築積算協会 (公社)日本建築家協会
【所属団体】 (一社)岡山県建築士事務所協会 (一社)岡山県建築士会
岡山建築設計クラブ

■設計・監理 (一社)徳島県建築士事務所協会会員



株式会社 西 田 設 計

代表取締役 西 田 功

〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769
E-mail:nishida@tk2.nmt.ne.jp



株式会社 ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 網 代 木 学

広島市中区竹屋町3番8号 〒730-0048
TEL (082) 248-0705 FAX (082) 248-0702
http://www.hajimesekisan.co.jp/

《 業 務 内 容 》

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ フラット 35 適合証明
- ◆ 低炭素建築物技術審査

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関



株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974



株式会社 広島二葉積算

代表取締役会長 岸 本 武
代表取締役社長 小 田 武 彦

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041 広島市中区小町2-20小町メールビル3F TEL 247-6941
株式会社 二 葉 積 算 FAX 245-8144
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目7-30 TEL 03-3369-1244
小田急柏木ビル9階
各 支 社 東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌

一級建築士事務所

株式会社 古澤建築事務所
公益社団法人日本建築積算協会会員

代表取締役

古 澤 正 孝

一級建築士
一級建築施工管理技士
建築積算士

〒734-0051 広島市南区東青島10-3洋和ビル1F
TEL (082) 285-8820 FAX (082) 285-8821
携帯090-4571-8942 E-mail:furusawa@urban.ne.jp
http://www.urban.ne.jp/home/furusawa/home.html



ゆう しょう
有限会社 有 生



代表取締役 有瀬 寛

高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086
TEL 088-844-3612
FAX 088-840-9977

建築積算システム開発

System Obje

システム オブジェ 山本 慎二

http://www5.ocn.ne.jp/~yama1900

システム開発協力

横段建築事務所

〒737-0001 広島県呉市阿賀北8丁目 5-18
TEL(0823)73-5721 FAX(0823)73-5621

中国地区唯一の建設総合専門誌

中建日報社

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支社・支局

代表取締役 網 井 正 博 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226
〒730-0806 広島市中区十日市町2丁目8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371
TEL (082) 297-7111 (代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡
FAX (082) 297-7112 福山支局 084-920-8431

平成25年版

公共建築工事積算基準

- 監修/国土交通省大臣官庁官庁営繕部
- 編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価8,949円(税込)



株式会社 大成出版社

http://www.taisei-shuppan.co.jp/
TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888
〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-7-11

西風新都

KISHO
Printing Co., Ltd.

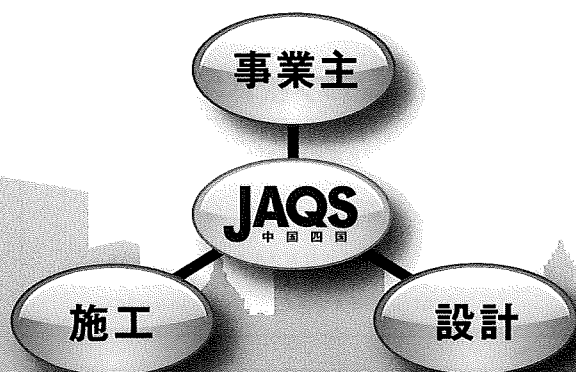
喜勝印刷株式会社

〒731-3168 広島県広島市安佐南区伴南2-5-5
Tel. 082-830-1711 Fax. 082-830-1001
東京支社
〒174-0071 東京都板橋区常盤台3-25-2
Tel. 03-3968-0080 Fax. 03-5392-7833
http://kisho-no1.co.jp/



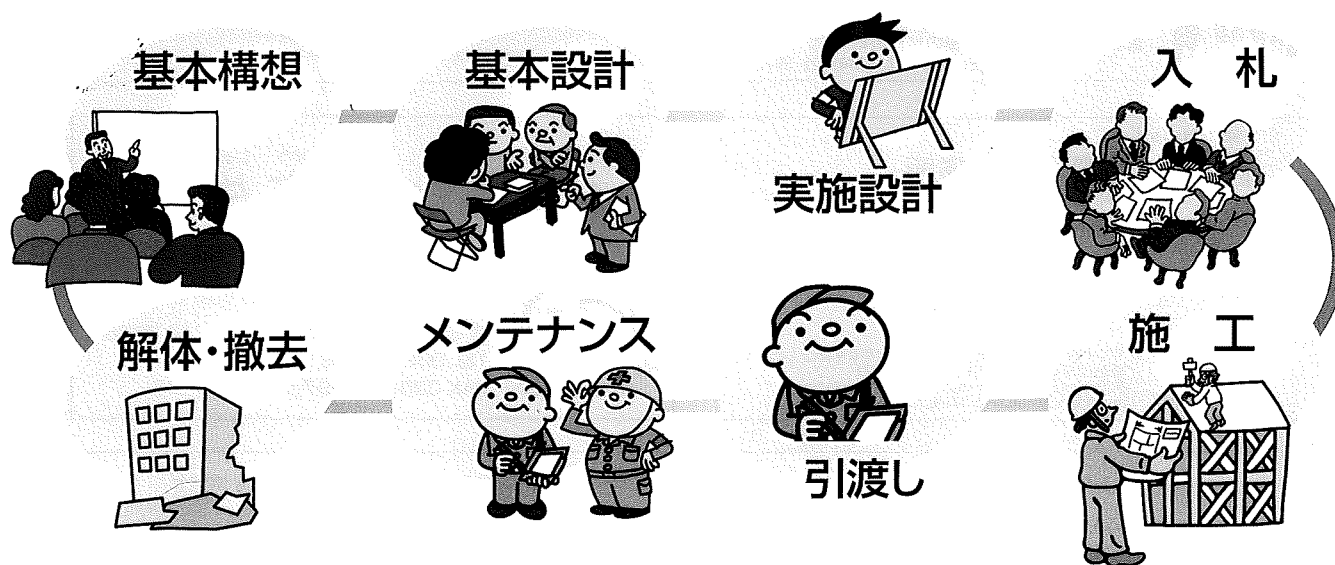
▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。



コスト管理技術の開発技能の研鑽を活発に行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。

▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



▶ JAQS 所属の会員事務所におまかせ下さい。

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301号 日本建築積算協会内 電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525
URL www.jaqs.jp/chusikoku/

会 員 事 務 所 名	管理積算士	郵便番号	住 所	電 話	F A X
おおぞら建研(有)	菅 原 博	733-0821	広島市西区庚午北1-10-5	082-272-2921	082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡 田 泰 司	730-0047	広島市中区平野町11-12	082-299-5052	082-504-7621
(有)久保田建築積算事務所	久 保 田 寿	730-0012	広島市中区上八丁堀7-5 ビロティヒロシマビル	082-511-9355	082-511-9357
(株)ハジメ積算コンサルタント	網 代 木 学	730-0048	広島市中区竹屋町3-8	082-248-0705	082-248-0702
(株)広島二葉積算	小 田 武 彦	730-0041	広島市中区小町2-20 小町メールビル3F	082-247-6941	082-245-8144
(株)古澤建築事務所	古 澤 正 孝	734-0051	広島市南区東青崎町10-3 洋和ビル1F	082-285-8820	082-285-8821
(株)ペントハウス積算	椿 野 隆 則	732-0056	広島市東区上大須賀町1-23	082-506-0570	082-264-7722